

総務教育常任委員会委員長（村井 勉）

おはようございます。

総務教育常任委員会の結果報告について、平成25年9月20日に開催いたしました、総務教育常任委員会の結果を次のとおり報告いたします。

審議事項、

議案第1号 多度津町税条例の一部を改正する条例（案）の制定について

議案第2号 多度津町国民健康保険税条例の一部を改正する条例（案）の制定について

議案第3号 多度津町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例（案）の制定について

議案第4号 多度津町介護保険条例の一部を改正する条例（案）の制定について

議案第5号 多度津町消防団条例の一部を改正する条例（案）の制定について

議案第6号 多度津町火災予防条例の一部を改正する条例（案）の制定について

議案第7号 平成25年度多度津町一般会計補正予算（第3号）について

議案第8号 平成25年度多度津町特別会計国民健康保険補正予算（第1号）について

議案第9号 平成25年度多度津町特別会計国民健康保険直営診療所補正予算（第1号）について

議案第10号 平成25年度多度津町特別会計公共下水道補正予算（第1号）について

議案第11号 平成25年度多度津町特別会計介護保険補正予算（第1号）について

議案第12号 平成24年度多度津町一般会計歳入歳出決算認定について

議案第13号 平成24年度多度津町特別会計国民健康保険歳入歳出決算認定について

議案第14号 平成24年度多度津町特別会計国民健康保険直営診療所歳入歳出決算認定について

議案第15号 平成24年度多度津町特別会計公共下水道歳入歳出決算認定について

議案第16号 平成24年度多度津町特別会計介護保険歳入歳出決算認定について

議案第17号 平成24年度多度津町特別会計後期高齢者医療歳入歳出決算認定について

議案第18号 平成24年度多度津町水道事業会計余剰金の処分及び歳入歳

出決算認定について

議案第19号 多度津町道の路線認定について

議案第20号 多度津町道の変更について

審議結果といたしまして、

議案第1号から議案第20号について、委員及び傍聴議員より、

一つ、通院等による島嶼部航路の運賃補助の申請はどれほどあるのか。

一つ、消防庁舎耐震診断業務委託料はどういう経緯で必要になったのか。

一つ、給食センターの臨時嘱託賃金を増やし、臨時アルバイト賃金を減らしているのはどうしてか。

一つ、交通安全施設整備費100万円と排水路改修費585万円は何に使用するのか。

一つ、奨学金の対象者は何名いるのか。

一つ、租税債権管理機構の移管する基準はどうなっているのか。

一つ、決算審査意見書の中で、下水道使用料の未収金のうち、不良債権化と指摘があるが、その対処方法を説明してほしい。

一つ、水道事業会計において、有収率が良くなっているが、要因は何か。また改善された有収率を金額に直すとどうなるのか。

一つ、配水管の耐震化率はどのくらいか。また、今後、どのような対策を行う予定なのか。

その他多くの意見、要望があり、それに対して執行部より、

一つ、島嶼部航路の運賃補助の申請は4月から8月の間で延べ118件、金額にして6万8,531円となっている。

一つ、県から緊急防災減災事業債を使用できるという情報をいただいていたが、それを使用するには耐震診断の結果が必要であるため、補正を行うものである。

一つ、給食センターの賃金の増減は調理員2名、配送員1名を臨時から嘱託という扱いに変更したためである。

一つ、交通安全施設整備費100万円はカーブミラーと防護柵を設置するのに使用するものであり、排水路改修費585万円は暗渠による水路清掃が不能となったため、水路改修を行うものである。

一つ、平成24年度の奨学金対象者は第一種が9名、第二種が1名となっており、本年度は第一種が13名、第二種が4名である。

一つ、租税債権管理機構に移管するまでの事務手続きとしては、督促、催告を行い、さらに町として独自の未納通知を送り、納税相談を行う中、誓約書の履行状況等を踏まえながら移管を行っている。

一つ、下水道使用料未収金の不良債権化の対策としては税と同じく、督促状、

催告状を郵送し、水道とも連動しているので、水道の停栓勧告等も含め、未収金の徴収をしている。

一つ、有収率が良くなっているのは平成23年度に漏水調査を行い、漏水箇所の修繕をしたためである。また、給水原価により換算すると2,300万円程度となる。

一つ、配水管の耐震化率は7.98%である。今後、財政状況を見ながら計画的に配水管の耐震化を進めていくことにしている。

以上のような答弁があり、審議の結果、議案第1号から議案第11号、議案第20号については、委員会として原案を可決し、議案第12号から議案第19号については、委員会として原案を認定した。

またその他としては、執行部より他7件の報告があった。以上です。